

# 2012年7月10日 大分県保険者協議会 特定保健指導従事者研修会 「相手をその気にさせる資料の作り方・見せ方」

頭の中が整理せれ、スッキリと理解できた。面白い！

あっという間に時間が過ぎた。物事を“重なり”“つながり”“大小”でとらえ、関連づけることで、頭の中の整理ができる。

納得出来る指導を目指していきたい。

発想の転換でき、刺激を受けた。

自分の仕事もうまく図解にできました。

発想の転換になった。

目からウロコ。ソーシャルメディアにもチャレンジしたい。子供にも図を使って話そうと思いました。

志を大切に考えて行きます。

ごちゃ混ぜだった生活が、スッキリまとめられました。今後の自分の在り方が見えて来ました。

仕事の引き継ぎに図解を使いたい。

とても衝撃的なものでした。「図」がとてもすごい力を持ったものであることが分かった。

直接講義を受けることが出来て良かった。

条文や資料を見て良く分からなかった事に対して、恥ずかしいと思わないようにします。

自分の思いを整理するのに、図解は第一歩だと思う。

図にすることで解決法を導きやすいことが分かった。

キャリアの問題解決能力の話はとても納得した。

頭では分かっているつもりでしたが、人を説得するのではなく納得させる指導について一つの解答を頂けた時間でした。

とても楽しい話でした。保健師は”時代の流れにうとい”というのは実感しています。

新たな視点で学びを深めることができた。

物事を深めることができる。

文→図 発想の転換

処理能力がつきそう。

今日は頭を使った。

興味深く聞かせて頂いた。今回の講義で行った「自分の仕事」の図解は、「住民」と「市長」が抜けていて、ドキ！とさせられました。

楽しかった。

素晴らしかったです。著書を読んでみたいです。先生の講義をもっとより多くの人に広めてください。私も保健師として、図式化する思考方法、分かりやすい説明に転換できるようにしていきたいです。

図解で考えると、問題意識が生まれ、次の一歩に進めていける気がしました。

「保健師って何をしている人？」と聞かれることがあるので、図解を用いて、伝えられるよう努めたい。早速、夫を相手に試してみたい。

先生の著書の多さに驚きました。理解して居ないと図が描けないことが分かりました。

図での説明は、スーッと入りこみました。病態や検診結果の成りゆきの説明には、図解がぴったりなので上手く活用していきたい。楽しく、ハツとする研修をありがとうございました。

面白かったです。様々な図解をみてみたいと思います。